

一般社団法人
日本薬学生連盟(APS-Japan)

2017 年度 年次活動報告書

2018 年 3 月 31 日
2017 年度会長
立命館大学薬学部 5 年
小池雄悟



一般社団法人日本薬学生連盟 (APS-Japan)

〒151-0072 東京都 渋谷区 幡ヶ谷三丁目 39 番 12 号 渋谷ウエストビル 1 階

HP : <http://apsjapan.org/>

1. 団体概要

I 団体名称

一般社団法人日本薬学生連盟

II 会長

小池雄悟（立命館大学薬学部薬学科 5 年）

III 沿革

1998 年 「薬学生の集い」 設立
2004 年 第 4 回アジア太平洋薬学生シンポジウム in 東京開催
2011 年 日本薬学生連盟に改名
2013 年 一般社団法人化
2013 年 第 12 回アジア太平洋薬学生シンポジウム in 千葉開催
2014 年 事務所を目黒に移転
2016 年 事務所を渋谷に移転

IV 目的

薬学の専門性および発展性に寄与する活動を推進し、薬学生の医療に対する意識や能力の向上をはかることにより、日本および国際社会に貢献すること

2. 組織体制 (2017.4.1~2018.3.31)

I 組織概要

〈役員 8名〉

会長	小池雄悟	立命館大学	5年
副会長	中川翼	慶應義塾大学	4年
会計統括理事	宍倉宏太郎	日本大学	4年
財務統括理事	吉本愛梨	慶應義塾大学	3年
外務統括理事	広瀬若菜	明治薬科大学	4年
内務統括理事	横山絵美莉	福岡大学	4年
広報統括理事	吉田栄子	東邦大学	4年
国際渉外統括理事	海野彩夏	明治薬科大学	3年

〈委員長 4名〉

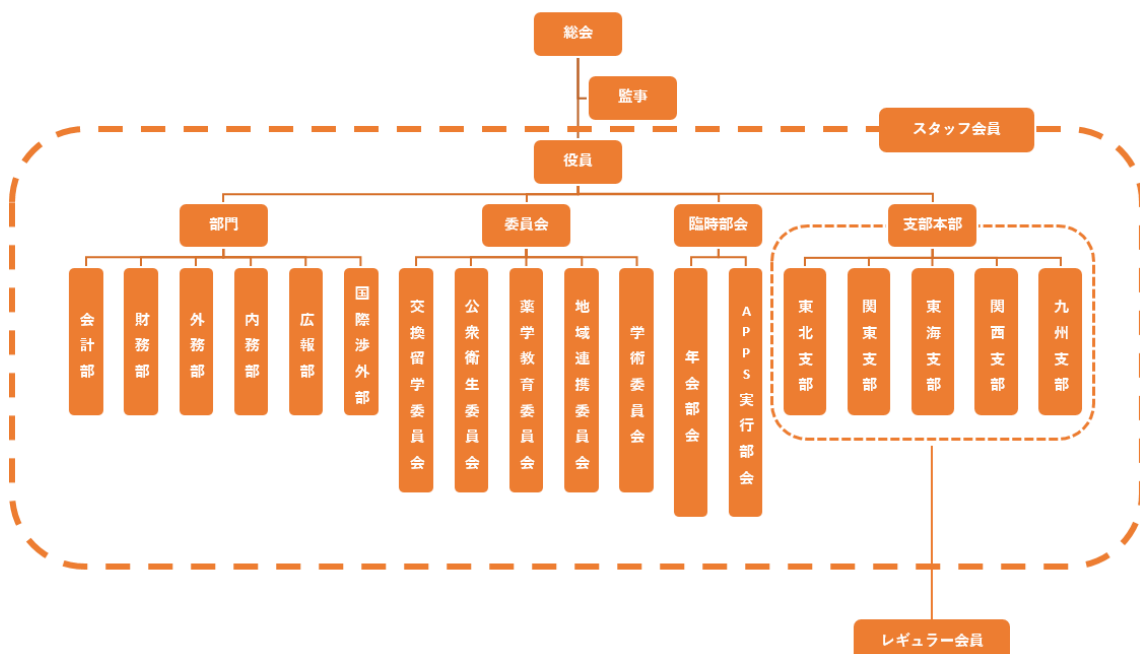
交換留学委員長	中道瑚子	明治薬科大学	4年
公衆衛生委員長	長崎真珠	姫路獨協大学	4年
薬学教育委員長	志水仁美	星薬科大学	4年
地域連携委員長	谷口栄	北海道医療大学	5年

〈支部長 4名〉

東北支部長	熊澤雅貴	東北医科薬科大学	2年
関東支部長	原田美奈	帝京平成大学	3年
東海支部長	李瑞希	金城学院大学	3年
関西支部長	矢野光海	神戸学院大学	4年
九州支部長	神志那楓華	長崎国際大学	3年

〈臨時部会長 2名〉

APPS2018 実行部会長	中川翼	慶應義塾大学	4年
2017 年会部会長	北澤裕矢	東京薬科大学	4年



Ⅱ 会員数

946 名

(新規会員登録者数 195 名) (2018 年 3 月 24 日現在)

Ⅲ 協力団体

14 団体

【北海道・東北】

- ・ Pharm*H(北海道薬科大学)
- ・ 薬学研究会"P 研" (岩手医科大学)

【関東】

- ・ BeI's(城西大学)
- ・ SNU(日本大学)
- ・ Second Opinion(帝京平成大学)
- ・ HARVEST(東京薬科大学)
- ・ ADME(東京理科大学)
- ・ yaqoo(東邦大学)
- ・ μ stream(明治薬科大学)
- ・ 医薬情報研究会(帝京大学)

【関西】

- ・ 医療系同好会 PARC(大阪薬科大学)
- ・ Papavera(京都薬科大学)
- ・ 立命館大学 薬学研究会;やくけん R(立命館大学)
- ・ P-CUBE(神戸学院大学)

3. 事業活動

I 活動方針

定款第 3 条に掲げる本団体の目的に沿い、薬学の専門性および発展性に寄与する活動を推進し、薬学生の医療に対する意識や能力の向上をはかることにより、日本および国際社会に貢献することを目的とした諸事業を遂行する。

II 事業内容

(1) 定例シンポジウムの開催

①新入生歓迎会の開催

平成 29 年度、薬学部入学者を主な対象者として、本団体を知り、活動を始めるときっかけとなる場として、新入生歓迎会を下記の 6 地域で実施した。

新入生歓迎会では、団体紹介や活動紹介に加えて参加した学生同士の交流を促すために各支部本部ならではのワークショップ企画を開催し、その支部の規模拡大を目指すと同時に支部内での学生の交流を促進するよう努めた。

- | | |
|--------|-------------------|
| ○ 東海新歓 | 2017 年 4 月 29 日開催 |
| 会場 | 株式会社マイナビ名古屋支社 |
| 参加者 | 42 人 |
| ○ 関東新歓 | 2017 年 5 月 7 日開催 |
| 会場 | 方南会館・方南和泉会議所 |
| 参加者 | 77 人 |
| ○ 九州新歓 | 2017 年 5 月 13 日開催 |
| 会場 | 株式会社マイナビ福岡支社 |
| 参加者 | 30 人 |
| ○ 東北新歓 | 2017 年 5 月 14 日開催 |
| 会場 | 株式会社マイナビ宮城支社 |
| 参加者 | 12 人 |
| ○ 関西新歓 | 2017 年 5 月 21 日開催 |
| 会場 | 株式会社マイナビ大阪支社 |
| 参加者 | 83 人 |
| ○ 中国新歓 | 2017 年 6 月 25 日開催 |
| 会場 | 広島市青少年センター |
| 参加者 | 19 人 |

②薬学生フェスティバルの開催

各支部での上半期の活動報告および、支部での学生間の情報交換・意見交流を活性化する場として、薬学生フェスティバルを支部本部が主催となり下記の 6 地域で開催した。

薬学生フェスティバルでは、2018 年度本部(支部長)の選出も行われ、2018 年度東北支部長、東海支部長、関西支部長、九州支部長が決定した。

- | | |
|----------|--------------------|
| ○ 関東薬フェス | 2017 年 10 月 7 日開催 |
| 会場 | Party space Riz |
| 参加者 | 40 人 |
| ○ 関西薬フェス | 2017 年 10 月 15 日開催 |
| 会場 | 賢者屋 梅田 |
| 参加者 | 28 人 |
| ○ 東北薬フェス | 2017 年 10 月 22 日開催 |
| 会場 | 東北医科薬科大学 |
| 参加者 | 7 人 |
| ○ 東海薬フェス | 2017 年 10 月 22 日開催 |
| 会場 | バルトン(BAR TON) |
| 参加者 | 12 人 |
| ○ 九州薬フェス | 2017 年 10 月 22 日開催 |
| 会場 | 市民福祉プラザ(ふくふくプラザ) |
| 参加者 | 15 人 |
| ○ 広島薬フェス | 2017 年 11 月 12 日開催 |
| 会場 | 広島国際大学 広島キャンパス |
| 参加者 | 16 人 |

③第 18 回年会「薬学生の集い」の開催

1 年間の活動の集大成として、年度末に定例シンポジウムを開催した。

2 日にわたり開催した本企画は、各委員会が中心になって提供した分科会、参加者全員で行ったメイン企画(両日開催)、その他オープニング、クロージング、薬学生コンテスト、懇親会などで構成され、全国より集まった学生に学びを提供すると共に、大学、地域、学年、学部を超えた繋がりを作る場となるよう努めた。

- | | |
|------|------------------------|
| ○ 日時 | 2018 年 3 月 17 日、18 日開催 |
| 会場 | 国立オリンピック記念青少年総合センター |
| テーマ | わ。 |
| 部会長 | 北澤裕矢 (東京薬科大学 4 年) |
| 参加者 | 1 日目 131 名 2 日目 128 名 |

(2) International Pharmaceutical Students' Federation(IPSF)および Asia Pacific Regional Office(APRO)との連絡協力

年間を通して本団体の加盟する国際学生組織 IPSF(国際薬学生連盟)、APRO(国際薬学生連盟アジア太平洋支部)との協力体制を維持した。

特に、下記国際シンポジウムに日本の薬学生を代表して本団体の学生の参加を促した。

①60th IPSF World congress in Taiwan

日時 2017 年 7 月 31 日~8 月 10 日

場所 台湾

対象 世界中の薬学生

②16th IPSF Asia Pacific Pharmaceutical Symposium in Thailand

日時 2017 年 7 月 21 日~27 日

場所 タイ

対象 アジア太平洋地区の薬学生

(3) 国際交流を増進する活動

日本で唯一の薬学生の国際的組織として、薬学生に国際的視野を提供すべく IPSF 公認プログラムである、交換留学制度(Student Exchange Programme ; SEP)を遂行した。

また、SEP とは別に国内の学生に世界の医療を実際に海外に赴き学ぶ機会を提供する International Medical Tour ; IMT を開催した。

①夏 SEP 2017 年 8 月開催

○関東 留学生 6 名

○東海 留学生 4 名

○関西 留学生 6 名

○九州 留学生 4 名

②冬 SEP 2018 年 2 月開催

○北海道 留学生 3 名

○関東 留学生 3 名

○関西 留学生 3 名

○九州 留学生 3 名

③IMT

○日時 2018 年 3 月 19 日~25 日開催

○場所 ベトナム

○参加者 14 名

(4) 公衆衛生に関する活動

本団体は公衆衛生に関する活動として、以下の活動を遂行した。

- ①世界禁煙デーキャンペーン
- ②世界糖尿病デーキャンペーン
- ③薬膳料理イベント
- ④医薬品の適正使用及び薬剤師の職能認知向上キャンペーン(PPAC)
- ⑤献血推進キャンペーン
- ⑥AIDS 啓発キャンペーン

(5) 薬学教育に関する活動

本団体は薬学教育に関する活動として、以下の活動を遂行した。

- ①診療報酬改定についての勉強会
- ②病院見学
- ③災害医療に関する勉強会
- ④他職種連携に関する勉強会や交流会
- ⑤小児がんに関する勉強会
- ⑥薬学史に関する勉強会

(6) 学生間の情報交換、意見共有を活発化する手段の提供

本団体は、学生間の情報交換、意見交流を活発化する場として、以下の活動を遂行した。

- ①FREEM(1 年生交流会)
- ②各支部内での交流会

(7) リーダーを養成するための、スキルアップイベントの企画

本団体は、団体を継続していく人材、また将来社会や医療業界に貢献できる人材を育成するために参加学生のスキルアップを目指した活動として、以下の活動を遂行した。

- ①薬連塾(低学年を対象とした毎月のオンラインノンテクニカルスキル講習会)
- ②自己分析勉強会

(8) 関連する学生団体との連絡協力

本団体は、提携団体・関連団体との多職種連携を考える場として以下のイベントを各支部において推進した。

- 関東 IFMSA の NGA にてブース出展
- MFF にてブース出展

- 東海 JPTSA の新歓にてブース出展
- 関西 提携団体・関連団体との合同新歓開催
- 九州 提携団体・関連団体との合同新歓開催
- 年会 トークライブにて IFMSA・ION・JPTSA・Jaih-s との対談企画開催

(9) 運営体制の見直し

①通年協賛体制の見直し

これまでの広告(冊子広告/バナー掲載など)中心のプランから、イベント共催中心のプランへとプラン内容を変更した。

②会計管理方法の見直し

昨年度の会計管理の反省を受け、会計マニュアルを作成した。また、四半期ごとに会長・副会長・会計(・財務)によるミーティングを行い、会計管理に問題がないか通年通して監査する体制を整えた。

(9) その他

①広報媒体を利用した情報発信

本団体の SNS などの広報媒体を利用した会員の有益となる情報を発信する他、各種関連企業の協力のもと、広報媒体への本団体の活動を掲載した。

- HP へのインタビュー記事(voice for 薬学生)の掲載
- 各種関連企業の広報媒体への記事掲載

1. MIL(エニイクリエティブ発行)

発行：2017 年 4、7、10 月、2018 年 1 月

2. 薬学生新聞(薬事日報社発行)

発行：2017 年 5、7、9、11 月、2018 年 1、3 月

3. 日経 DI オンラインコラム(日経 BP 社発行)

発行：2017 年 4、6、11 月

4. YAKUZEMI+(医学アカデミー発行)

発行：2018 年 1 月

②その他、本団体の目的に沿った活動

本団体は、上記の他に本団体の目的に沿った活動として、以下の活動を遂行した。

- 学会参加学生のための合宿企画
- 緩和医療薬学会での学会発表
- カガクシャネット(日本薬学生連盟 OB)とのオンライン勉強会
- 実習報告会
- 各協力団体との合同勉強会・協力団体全国会議

Ⅲ 運営活動

(1) 本部会議

組織運営が円滑に進むよう、本部 Face to Face ミーティング(4回)と、月例オンラインミーティング(11回)を開催した。

(2) 支部長会議

支部本部間での情報共有に努めるため、支部長オンラインミーティング(11回)を開催した。

(3) 本選挙 2017 年 11 月 18 日開催

2018 年度執行部の選出を行うため、新宿ミライナタワーのマイナビルームにて 2018 年度執行部選挙を遂行した。同日、会計統括理事および学術委員長を除く 2018 年度執行部が決定した。

(4) 予備選挙 2017 年 12 月 27 日開催

2018 年度会計統括理事および学術委員長の選出を行うため、オンラインにて 2018 年度執行部選挙の予備選挙を遂行した。同日、2018 年度会計統括および学術委員長が決定した。

(5) 引継ぎ

次世代への引継ぎを行うため、2 月に引き継ぎミーティングを開催した。

Ⅳ 支部ごとの活動

支部ごとの活動に関しては、付属の事業報告明細書にて記載する。(次ページに掲載)

事業報告の付属明細

2017年度事業の実施状況

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
(A) 団体運営	本部会議	●月例ミーティング ●Face to Face	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング ●Face to Face	●月例ミーティング	●月例ミーティング ●Face to Face	●Face to Face	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	
	役員会議	●Face to Face		●役員ミーティング		●役員ミーティング							
	支部長会議	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	
	選挙他	●APPS2018開催決定						●'18支部長選挙	●'18執行部選挙	●'18執行部予備選挙		●引き継ぎ合宿	
(B) 世界会議	世界会議				●APPS2017inThailand	●World Congress2017 in Taipei							
(C) 交換留学	SEP incoming					●夏SEP 関東/東海/関西/九州					●冬SEP 関西	●冬SEP 北海道/関東/九州	
	SEP outgoing												
(D) 公衆衛生	キャンペーン活動		●(東北)世界禁煙デー ●(関東)献血勉強会 ●(関西)薬膳	●(関東)献血推進 ●(関西)世界禁煙デー ●(関西)薬育イベント	●(東北)献血推進	●(関東)IFMSAコラボ PPAC	●(東海)AIDS文化フォーラム参加 ●(東海)PPAC		●世界糖尿病デー 東海/関西/広島/九州 ●(東海/関西)献血			●(関西)カフェイン勉強会	
(E) 薬学教育	勉強会		○(関東)症例解析	●(関東)他職種連携 ●(九州)薬学史				●(関西)企画立案企画 ●(東海)災害研修					
	講演会			●(関西)コミュニケーション勉強会					●(東海)小児がん				
	見学											●(関西)神戸大学病院	●(関東)亀田総合病院
(F) 地域連携	交流会		●第4回薬学生未来合宿 (関東)						●(広島)薬学生フェスティバル	●(関東/東海)FREEM		●(関西)FREEM	
(G) その他	スキルアップ イベント他			●(関東/関西)湧永製薬共催企画 ●(広島)新入生歓迎会		●(関東/関西)ブルー クロス共催企画	●(関東)デー・ビー・シー共催企画	●(関東)APPS新款	●カガクシャネット コラボ企画	●(関西)実習報告会 ●(関東)シミック共催 ●ブルクロ共催			●IMT
(H) 支部本部	東北	○English Cafe	●新入生歓迎会					●薬学生フェスティバル					
	関東		●新入生歓迎会					●薬学生フェスティバル					
	東海	●新入生歓迎会		●交流会 ●IPTSA新款参加				●薬学生フェスティバル					
	関西	●外部団体合同新款	●新入生歓迎会					●薬学生フェスティバル					
	九州		●新入生歓迎会	●過年企画-薬膳-			●外部団体合同新款	●薬学生フェスティバル					
(I) 記事	団体広報媒体												
	他社広報媒体	●MIL ●日経DI	●薬学生新聞	●日経DI	●MIL ●薬学生新聞		●薬学生新聞	●MIL	●薬学生新聞 ●日経DI		●MIL ●YAKUZEMI+ ●薬学生新聞		●薬学生新聞